



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エックスネット

コード番号 4762 URL <http://www.xnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 茂谷 武彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部チームマネジャー

(氏名) 坪田 浩司

TEL 03-5367-2201

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,946	16.4	340	16.1	353	15.4	246	22.1
28年3月期第2四半期	1,672	8.6	293	43.6	306	41.1	202	50.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	59.70	—
28年3月期第2四半期	48.90	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,626	5,804	87.6
28年3月期	6,577	5,673	86.3

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 5,804百万円 28年3月期 5,673百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
29年3月期	—	28.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	28.00	56.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	11.5	700	2.4	720	1.5	490	7.6	118.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。

詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	4,130,800 株	28年3月期	4,130,800 株
29年3月期2Q	0 株	28年3月期	0 株
29年3月期2Q	4,130,800 株	28年3月期2Q	4,130,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 売上高

平成29年3月期第2四半期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)は、中核商品である「XNETサービス」の売上高が1,941百万円(前年同期比16.3%増)となり、機器販売等を含めた売上高は1,946百万円(前年同期比16.4%増)となりました。

「XNETサービス」の増収につきましては、第1四半期と同様にシステム導入・移行や制度対応案件等をサポートするAMOサービス売上の増加を主な要因としております。また、アプリケーションサービスにおいても、地域金融機関への個人向け信託管理システムの展開や、海外機関投資家へのサービス導入のほか、投資信託管理システムについても少しずつ顧客獲得が進むなどにより、堅調に推移しております。

機器販売等の売上高は5百万円(前年同期比27.2%増)となりました。

売上高の内訳は以下の通りです。

品目	平成28年3月期 第2四半期		平成29年3月期 第2四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
XNETサービス	百万円 1,668	% 99.7	百万円 1,941	% 99.7	% 16.3
機器販売等	4	0.3	5	0.3	27.2
合計	1,672	100.0	1,946	100.0	16.4

② 営業利益、経常利益、四半期純利益

当第2四半期の利益は、営業利益340百万円(前年同期比16.1%増)、経常利益353百万円(前年同期比15.4%増)、四半期純利益246百万円(前年同期比22.1%増)となり、第1四半期に続き増益となりました。

AMOサービスにおける業務委託費が想定より低く抑えられたことなどにより利益率が改善された結果、増益率は増収率とほぼ同水準となり、重要視する経営指標の一つである売上高営業利益率は17.5%と第1四半期(16.3%)を上回っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、現金及び預金が減少したものの、投資有価証券及びソフトウェアの増加により前期末比49百万円増の6,626百万円となりました。負債につきましては、主に未払法人税等の減少により前期末比81百万円減の821百万円となりました。純資産は繰越利益剰余金の増加により前期末比130百万円増の5,804百万円となり、自己資本比率は87.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月28日公表時の予想を変更しております。詳細は、本日公表しました「平成29年3月期第2四半期累計業績予想との差異ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産の減価償却方法について、従来、定率法を採用しておりましたが、第1四半期会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、当社の親会社である株式会社エヌ・ティ・ティ・データが有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更することを契機として、今後の有形固定資産の使用状況を見直した結果、今後は当社のソフトウェアを顧客の設備(サーバー等)で利用するモデル(オンプレミス)から当社の設備とソフトウェアを一体で利用するモデル(クラウドコンピューティング)へ移行する割合の増加が見込まれることから、有形固定資産についても耐用年数にわたり安定的に使用される見込みであると評価しました。

よって、耐用年数にわたって均等に費用配分する償却方法が、上記固定資産の使用実態をより適切に表すと判断し、第1四半期会計期間より定額法を採用することにいたしました。

この変更による当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

- (3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,123,262	824,267
売掛金	217,450	158,397
有価証券	-	100,323
商品及び製品	-	170
仕掛品	67,463	68,278
前払費用	13,801	13,712
繰延税金資産	46,480	35,300
関係会社預け金	1,821,274	1,832,167
その他	14,166	11,838
貸倒引当金	△3,103	△2,486
<b>流動資産合計</b>	<b>3,300,795</b>	<b>3,041,968</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	32,519	32,519
減価償却累計額	△19,791	△20,498
建物(純額)	12,728	12,021
工具、器具及び備品	99,779	101,730
減価償却累計額	△92,530	△94,680
工具、器具及び備品(純額)	7,248	7,050
<b>有形固定資産合計</b>	<b>19,977</b>	<b>19,072</b>
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	837,490	970,249
ソフトウェア仮勘定	134,823	205,082
電話加入権	993	993
<b>無形固定資産合計</b>	<b>973,307</b>	<b>1,176,324</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,033,254	2,129,627
敷金及び保証金	150,532	150,532
繰延税金資産	99,210	108,650
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,282,996</b>	<b>2,388,809</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>3,276,280</b>	<b>3,584,206</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,577,076</b>	<b>6,626,175</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,389	2,905
未払金	183,329	177,825
未払費用	29,765	30,691
未払法人税等	172,240	120,374
未払消費税等	43,922	21,375
前受金	29,928	666
預り金	13,146	14,237
賞与引当金	98,007	91,090
役員賞与引当金	-	10,821
流動負債合計	582,730	469,988
固定負債		
退職給付引当金	317,204	348,048
資産除去債務	3,683	3,725
固定負債合計	320,888	351,774
負債合計	903,618	821,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	783,200	783,200
資本剰余金		
資本準備金	1,461,260	1,461,260
資本剰余金合計	1,461,260	1,461,260
利益剰余金		
利益準備金	17,397	17,397
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,411,600	3,542,554
利益剰余金合計	3,428,997	3,559,952
株主資本合計	5,673,457	5,804,412
純資産合計	5,673,457	5,804,412
負債純資産合計	6,577,076	6,626,175

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高		
役務収益	1,668,560	1,941,191
商品売上高	4,243	5,395
売上高合計	1,672,803	1,946,586
売上原価		
役務原価	1,176,460	1,385,358
商品売上原価		
商品期首たな卸高	73	-
当期商品仕入高	2,789	3,598
合計	2,863	3,598
商品期末たな卸高	147	170
商品売上原価	2,715	3,427
売上原価合計	1,179,176	1,388,786
売上総利益	493,627	557,800
販売費及び一般管理費		
業務委託費	17,653	19,085
給料及び手当	99,226	100,284
賞与引当金繰入額	2,789	3,145
役員賞与引当金繰入額	7,235	10,098
退職給付費用	1,263	2,960
法定福利費	8,107	8,112
賃借料	5,958	6,164
支払手数料	38,664	35,000
貸倒引当金繰入額	6	△616
その他	19,233	32,812
販売費及び一般管理費合計	200,138	217,048
営業利益	293,489	340,752
営業外収益		
受取利息	2,797	1,912
有価証券利息	9,522	9,978
雑収入	493	773
営業外収益合計	12,813	12,664
経常利益	306,302	353,416
税引前四半期純利益	306,302	353,416
法人税、住民税及び事業税	99,590	105,060
法人税等調整額	4,710	1,740
法人税等合計	104,300	106,800
四半期純利益	202,002	246,616



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
営業収入	1,681,701	1,976,378
原材料又は商品の仕入れによる支出	△480	△13,082
未払消費税等の増減額(△は減少)	△49,515	△22,546
人件費の支出	△722,580	△783,014
その他の営業支出	△536,361	△621,906
小計	372,763	535,827
利息及び配当金の受取額	16,191	16,687
法人税等の支払額	△121,051	△162,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,904	390,513
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,473	△2,656
無形固定資産の取得による支出	△188,235	△360,487
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△200,000
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,004
定期預金の払戻による収入	30,000	170,001
関係会社預け金の預入による支出	△15,284	△10,892
関係会社預け金の払戻による収入	200,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,993	△424,038
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△115,580	△115,473
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,580	△115,473
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△44,670	△148,997
現金及び現金同等物の期首残高	690,544	853,260
現金及び現金同等物の四半期末残高	645,874	704,262

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。